



きらめき認知症トレーナー きらめき認知症シスター 解説

トレーナー・シスターの違い

名称	<p>認知症トレーナー</p> 	<p>認知症シスター</p> 
習得スキル	<p>パワーポイントのスライドを使って 90分～60分の認知症研修が できるようになる</p>	<p>B5サイズの紙芝居ツールを使って 30分の認知症研修ができるようになる (パワーポイントのスライド版もあり)</p>
科目 (※詳細は下段)	<p>専門職向け 地域向け 認知症予防</p>	<p>理解とかかわり 認知症予防 子ども向け</p>
履修時間 (1科目)	<p>約15時間</p>	<p>約3時間</p>
受講料※税込 (1科目)	<p>100,000円 (税込価格110,000円)</p>	<p>27,000円 (税込価格29,700円)</p>
年会費	<p>15,000円 (減額制度あり:詳細は次ページ)</p>	<p>無料</p>
会員特典	<p>スライドの使用権利と無料更新</p>	<p>紙芝居の使用権利 紙芝居の更新情報等を永久的にお知らせ</p>
	<p>シスター養成講座を開催できる→ 受講者1名(1科目)ごとに 講師料をお支払いします。 ※2star+以上のトレーナーのみ</p>	
<p>(共通)ホームページでの会員専用サイトの利用 プロフィール掲載</p>		
<p>(共通)きらめきグッズを会員価格で購入可能</p>		

トレーナー養成講座の種類

専門職向け

介護や医療の専門職に伝えることを目的としています。「認知機能障害」、「行動・心理症状」など専門用語を使いながら、1時間半ほどの研修ができる、また日頃のOJTとしても活用できるプログラムです。

地域向け

自治会や老人会、民生委員さんなど地域の人や新人職員さんに伝えることを目的としています。難しい専門用語は使わずに、一般の人にもわかりやすい言葉で1時間半ほどの研修ができるプログラムです。

認知症予防

地域の方、専門職の方に伝えることを目的としています。認知症予防は、地域サロンでのニーズは高く、専門職が聞いても日頃の関わりのヒントになるプログラムです。

シスター養成講座の種類

理解と関わり

「認知症の基本的な知識」と「適切な関わり方」を学びながら、「病気」の理解に加え、「人」を理解することの大切さをテーマにした内容となっています。難しい専門用語は使わず、一般の人にもわかりやすい言葉で伝えることが出来る紙芝居です。

認知症予防

「予防できる認知症」、「治療可能な認知症」の特徴から早期発見の大切さを学べる内容となっています。また認知症予防につながると言われている「脳の活性化」に焦点をあて、普段の生活の中で、誰でも簡単に出来ることを学べる紙芝居です。

キッズ向け

小学生など子どもに伝えることを目的とした教材です。「認知症の基本的な知識」に加え、歩きにくい人、目の見えにくい人など、身近で困っている人がいたらどう関わったらいいのか、「福祉」の気持ちを養うことを目的とした紙芝居です。

シスター養成講座の開催要件

きらめき認知症トレーナー協会に入会しているトレーナーであり、事前に4starトレーナーとして認定されているトレーナーであること